

STAGE+を楽しむ(13)(HP 収載)
—ネルソンスのマーラー—

1. 始めに

前報(12)に引き続き、STAGE+の試聴を実施します。

2. 試聴音源

STAGE+の最新収録情報から、アンドリス・ネルソンス指揮ウィーンフィルのマーラーの7番を選びました。

Nelsons conducts Mahler: Symphony No. 7

The Wiener Philharmoniker's concerts with Andris Nelsons are eagerly anticipated highlights of the international concert calendar; the conductor has been on the podium for their tradition-steeped New Year's Concert as well as a new cycle of Beethoven's symphonies released for the composer's anniversary. Now conductor and orchestra are devoting themselves to various works by Gustav Mahler in Vienna, on tour and at the Salzburg Festival. Here they present the Seventh Symphony, arguably the composer's most ambivalent and modern essay in the genre, memorable for the unusual orchestration of the second "Night Music" movement, a haunting scherzo, and a finale that is resplendent in ambiguous triumph. In cooperation with Unitel and ORF Ensemble:

Wiener Philharmoniker

Conductor:

Andris Nelsons

Gustav Mahler

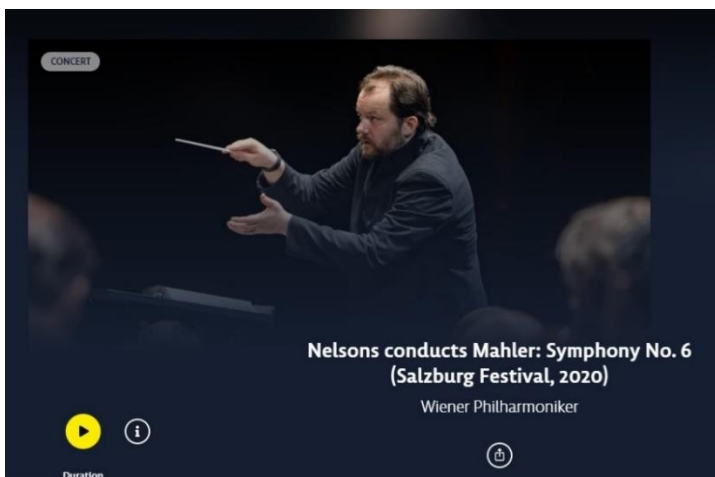
Symphony No. 7 in E Minor



なお、同じコンビで 2020 年のザルツブルク音楽祭でのマーラーの 6 番のアーカイブも公開されていたので視聴しました。

Nelsons conducts Mahler: Symphony No. 6 (Salzburg Festival, 2020)

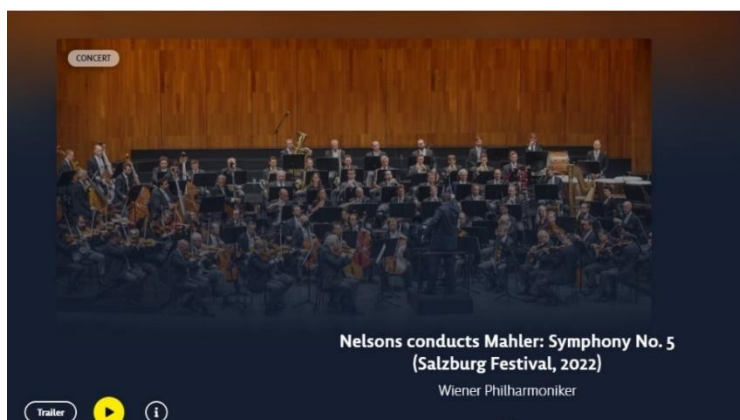
Wiener Philharmoniker



さらに、同じコンビで 2022 年のザルツブルク音楽祭でのマーラーの 5 番のアーカイブも公開されていたので視聴しました。

Nelsons conducts Mahler: Symphony No. 5 (Salzburg Festival, 2022)

Wiener Philharmoniker



7番の Musikverein と 5番と 6番の Salzburug Festspiel のホールの違いも聴きどころです。二つのホールの写真を示します。

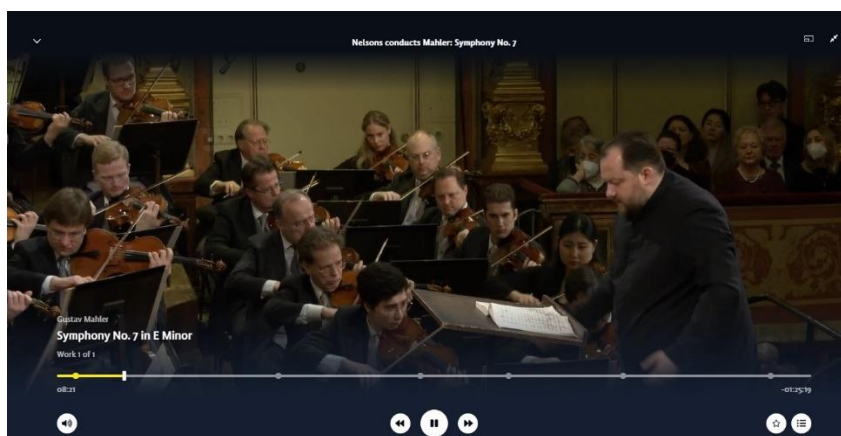


今回も再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、STAGE+の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブ

ルへの処理が関係しています。さらに PC から Sonica DAC 間の USB ケーブルにも NRF-005T の適用を行っています。

3. 試聴の経過

新規の画像付き音源のリストから上記のプログラムを選択して再生していきます。マーラーの 7 番はウイーンフィル大ホールでの収録です。



7 番は 1 時間半近くの大曲で、難解なところもありますが、オーケストラの各パート総動員の色彩感あふれる演奏です。特筆すべきこととして、中低域の厚みと低音楽器の豊かな響きが十全に味わえました。仮想アースや NRF-005T の効果もあって Musikverein のホールの特性が、この曲の表現力を高めているように感じました。このようにマーラーの 5 番と 6 番は Grosses Festspielhaus Salzburg での収録で、同じウイーンフィルの演奏でのホール違いの演奏ということで、興味がありましたが、こういう聴き比べができることは有難いことです。

4. まとめ

アンドリス・ネルソンス指揮ウイーンフィルのマーラーの 7 番の演奏の最新収録を視聴し、Musikverein のホールの音響特性を改めて把握するとともに、仮想アースや NRF-005T の効果を確認できました。

以上